

令和8年4月行事予定

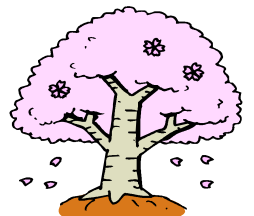
生徒課より

1年生の保護者の皆様、この度はお子さまの御入学誠におめでとうございます。新入生たちは、4月8日に入学を許可されました。これからの高校生活を通して、中学生の顔から高校生の顔へと徐々に変わっていきます。一方で新入生にとっては毎日が新しいことばかりで疲れがたまりやすい時期です。「今日はどうだった?」だけでもかまいません。積極的に声を掛けていただき、精神的な疲労が少しでも軽くなるように御配慮をお願いいたします。また、しっかりと食事を取り、睡眠時間も充分に確保できるようお願いします。

2年生の保護者の皆様、進級おめでとうございます。さて、「2年生という学年」をお子さまはどのように考えているのでしょうか。「新入生でもなく、進路実現までにはまだ時間があるし…」と捉えてしまえば、自分に厳しく生活していくことが難しく、「中だるみ」の学年となってしまうのではないのでしょうか。この一年は、自分は何に向いているのか、自分には何ができるのかをしっかりと見つめ、選んだその道に向かって具体的な取組を進めることが必要です。御家庭での対話の時間を充分に取り、進むべき道を一緒に考えていただきたいと思います。

3年生の保護者の皆様、いよいよ最高学年となりました。「3年生という学年」はお子さまにとっても保護者の皆様方にとりましても、希望とともに大きな不安を抱えながらの一年になると思います。しかしながら、本気になってからの生徒たちの伸びには目を見張るものがあります。最高学年として総体や高文祭などに臨み、自分たちの手で運動会や文化祭をやり遂げ、人間的にも大きく成長していきます。生徒にとっては、自己実現に向けて「最大の努力をすべき一年」となります。学校としても3年学年団を中心に、生徒一人一人の夢の実現に向けて最大限のサポートを続けてまいりますので、積極的に御相談ください。

P T A総会や家庭訪問までにはまだ時間があります。いずれの学年におきましても、不安なことや相談したいことなどがございましたら、お気軽に担任まで御連絡をお願いいたします。



1	水	
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	
8	水	始業式 新任式 入学式 PTA 運営委員選出
9	木	対面式 基礎力診断テスト(1・2年) 実力診断テスト(3年) ⑤総探(アンケート記入等) 制服着こなし教室 身だしなみ指導① PTA 監査(18:00～) 役員会①(19:00～) 集団研修(1年生/～14日)
10	金	全校朝礼 進路希望調査① 人権・同和教育意識調査(1年) ④HR 写真(全学年) 身体計測 部紹介 身だしなみ週間 ☺
11	土	
12	日	
13	月	各種委員会(昼休み) 内科検診(2・3年/13:35～) ⑤個人写真(1年) 自転車点検 JR 通学生指導
14	火	
15	水	全校朝礼 面接週間(～21日/45分短縮)
16	木	生徒協議会
17	金	⑥総探 部編成
18	土	
19	日	
20	月	内科検診(1年/13:15～) ☺
21	火	
22	水	⑥生徒総会・家庭クラブ総会 結核検診(1年/9:00～) 尿検査①
23	木	45分短縮授業 入学金(1年生)及び4・5月校納金口座振替 尿検査② P T A運営委員会①(18:30～) P T A総会(19:00～)
24	金	団役員説明会(団抽選・色決定) ⑥総探
25	土	
26	日	
27	月	☺
28	火	
29	水	(昭和の日)
30	木	心電図検査(1年/13:15～)

☺…準スクールカウンセラー来校日

御意見・御感想は電話またはFAXをお願いいたします。

電話：0896-74-2017 FAX：0896-74-7221



4月 土居高だより

校長 山中 達也

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本校は明治34年に宇摩郡立農業学校として開校後、昭和30年に現在の愛媛県立土居高等学校となりました。創立125周年を迎える本校は、県内で8番目に古い歴史と伝統を持つ学校です。

今年度は全校生徒169名で新たなスタートを切ることになりました。皆さんのこれからの活躍に、大いに期待しています。

さて、皆さんは、本館1階事務室前の「あかぼしミュージアム」に飾られている絵画や書の作品を、目にしたでしょうか。創立120周年（2021）を記念して設けられたこの場所には、美術や書道の分野で活躍されている同窓生の方々のすばらしい作品が、今後も季節ごとに入れ替えて展示されます。

「母校で学ぶ後輩の皆さんが、絵画に心を癒され、書に勇気づけられるように」という先輩方の優しい思いが込められた「土居高校生のためのミュージアム」です。じっくりと鑑賞し、心を豊かにしてほしいと思います。

この「あかぼしミュージアム」以外にも、校内には郷土の先人によるいくつもの扁額があります。そのうちの何点かを紹介します。

○「耕魂（こうこん）」 加藤星峰揮毫・体育館

「心を耕す」、「様々な体験を通して硬く未成熟な心を解きほぐし、豊かな心を養う」。

○「百折不撓（ひゃくせつふとう）」 久松定武揮毫・武道場

「何度失敗しても信念を曲げることなく、諦めずに挑戦を続ける」。

○「竹柏勁心（ちくはくけいしん）」 生口万象揮毫・図書室

「霜や雪にも負けない竹や柏のように、しなやかで強靱な精神」。

○「磨而不磷（ますれどりんせず）」 眞鍋青蘭揮毫・校長室

「極めて硬いものは、いくら研いでも薄くなることはない」、「正しく強い心を持つ人は、どんな環境でもくじけることはない」。

いずれも、土居高校生である皆さんを励まし、応援してくれている言葉です。目にするときは、それぞれの言葉の意味を思い浮かべながら、自分自身とも向き合ってみてください。自分を深く見つめることは、より充実した高校生活を送るきっかけになるはずです。

保護者の皆様、私たち教職員一同は、未来をたくましく生き抜く力と豊かな人間性を育み、お子様の健全な成長と進路実現に最善を尽くしてまいります。御家庭におかれましても、お子様を見守りいただきますとともに、本校の教育活動に御支援と御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

